

生活科学学習指導案

単元名「わくわく！〇〇しょうたんけんたい！」〔学指要領：内容（１）学校と生活〕

令和〇年〇月〇日（〇） 第〇校時 〇〇〇〇教室
〇〇立〇〇小学校 １年〇組 指導者 〇〇 〇〇

I 単元の構想

1 単元の目標及び児童の実態

	目 標	児童の実態
知識及び技能	・学校探検を通して、学校での生活は様々な人や施設と関わっていることが分かる。	・自分の生活圏内の施設については知っているが、まだ行ったことのない教室等があり、そこにどんな人々が関わっているかを知らない児童が多い。
思考力、判断力、表現力等	・学校探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々などについて考えることができる。	・学校の施設の様子や学校生活を支えている人々に着目する機会は少なく、それらについて考えたことのない児童が多い。
学びに向かう力、人間性等	・学校探検を通して、楽しく安心して学校生活を送ろうとする。	・1年生の教室や校庭、体育館では、多くのびのびと過ごす様子が見られる。

2 評価規準

知識・技能	①学校の施設の位置や特徴、役割、学校を支えている人々の存在や働きなどが分かっている。 ②みんなで学校の施設を利用する楽しさやよさに気付いている。 ③学校の人々や施設がみんなのためや安全な学校生活のためにあることが分かっている。
思考・判断・表現	①学校の施設の位置や特徴を意識して、行ってみたい場所ややってみようと思うことを選んでいく。 ②学校の施設や人々との関わりを思い描きながら、利用の仕方やマナーについて考えたことを交流している。
主体的に学習に取り組む態度	①学校の施設をもっと知りたい、先生や友達などと親しくなりたいという思いをもって、それらに関わろうとしている。 ②学校の施設の利用の仕方やマナーを守って、楽しく遊んだり生活したりしようとしている。

3 指導及び評価、ICT 活用の計画（全 13 時間：本時第 3 時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

時	学習活動	知	思	態
1	・〇〇小の施設について、知っていることや好きなところを伝え合う。	①		
2	・学級全員で試しの学校探検をする。			①
3	・学校探検をして発見したことや疑問に思ったことを伝え合い、単元の課題を立てる。 単元の課題 〇〇小のすごいところを、おうちの人に教えよう！			①
4	・調べたい場所を決め、学校探検の計画を立てる。		①	
5,6	・グループで学校探検をして、施設の様子を観察する。(あ) (い)			①
7	・学校探検をして発見したこと、調べて分かったことを伝え合う。(あ) (い)	①		
8	・2回目の学校探検の計画を立てる。		①	
9,10	・グループで学校探検をして、さらに詳しく観察したり、そこにいる人々にインタビューしたりする。(あ) (い)			①
11	・学校探検をして気付いた施設の特徴やよさ、学校を支えている人々の働きや役割を伝え合う。(あ) (い)	②	②	
12	・おうちの人に「〇〇小のすごいところ」を伝えるための準備や練習をする。(あ) (い)			①
(家庭)	・おうちの人に「〇〇小のすごいところ」を伝える。(あ)			
13	・単元全体を振り返る。(あ)	③	②	②

* 活用する学習支援ソフト等：(あ) Google スライド (い) カメラ・ビデオ機能

4 学習対象の価値

入学して間もない1年生にとって学校は、授業や行事、給食など、楽しいことが体験できるわくわくする場所である。しかし、学校という慣れない環境に戸惑い、自分らしさを発揮できない児童も多い。そこで、学校探検をして、施設や設備の様子を捉えたり、学校生活を支えている人々と出会い交流したりすることは、学校や支えている人々に親しみを持ち、安心して楽しく学校生活を送ることにつながる。また、調べたい場所への移動が容易である利点から、対象と繰り返し関わることができ、児童の気付きの質の高まりが期待できる。

II 本時の学習 (3/13)

1 ねらい 学校探検をして気付いたことや疑問に思ったことを伝え合い、単元の課題を立てる活動を通して、学校の施設を詳しく調べて、家の人に伝えたいという思いをもつことができる。

2 展開

【★ICT 活用に関する事項】

主な学習活動 予想される児童の意識〔S〕	主な発問	○指導上の留意点 ◆評価項目 (観点)
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。(5分)</p> <p>＜めあて＞ 学校探検で発見したことや不思議に思ったことを伝え合おう。</p> <p>S : 給食室や音楽室で、いろいろなものを見つけたよ。友達は何を発見したのかな。</p>		<p>○前時の学習を想起できるように、学校の教室配置図や児童が見学している様子の写真を提示し、学級全体で、探検した場所を確認するよう促す。</p> <p>【★提示・配布】</p> <p>○児童が「見付けたことをみんなに伝えたい」という意欲を高め、主体的に学習に取り組むことができるように、「これを見付けたよって言えることはありますか。」と問いかける。</p>
<p>2 学校探検で発見したことや疑問に思ったことを伝え合う。(20分)</p> <p>【★思考の補助】【★保存・提出】【★共有】</p> <p>「学校探検で、発見したことや不思議に思ったことはどんなことですか。」</p> <p>S : 校長室に大きな金庫があったよ。何が入っているのかな。</p> <p>S : 図書室に本がいっぱいあったよ。どうすれば借りられるのかな。</p> <p>S : ○○ちゃんは、給食室の大きな鍋が気になったみたいだ。確かに、おうちにはあんなに大きな鍋はないものな。</p>		<p>○各自が発見したことを学級全体で共有できるように、タブレット端末上の付箋に、気付いたことや疑問に思ったことを言葉や絵等で表現するよう促す。</p> <p>○全体共有において、児童が各教室・施設の特徴を捉えやすくなるように、あらかじめ共有ドライブに各教室・施設のスライドを用意し、付箋を各スライドに貼るよう促す。</p> <p>○学級全体で、各教室・施設について個々の気付きを確認した上で、それぞれについてもっと詳しく知りたいという気持ちが高まるように、児童の気付きに対して、「何冊あるのかな」「何のためにあるのかな」などを問いかける。 【★一覧表示】</p>
<p>3 単元の課題を話し合って決める。(10分)</p> <p>「これから、皆さんはどんなことをしてみたいですか。」</p> <p>S : 図工室にはいろいろな道具があったから、もう一度探検にいて、何があるか詳しく調べたいな。</p> <p>S : わたしは、○○ちゃんが言ったものを見ていないから、本当にあるかどうか確かめに行きたいな。</p> <p>S : お父さんやお母さんに、学校探検をして発見したことを伝えたいな。</p> <p>＜単元の課題＞ ○○小のすごいところを、おうちの人に教えよう！</p>		<p>○児童の気付きや思いを基に、「単元の課題」を設定できるように、学校探検の学習を通して、学級全体で共通して解決することを問いかけるとともに、一人一人の児童から出された言葉をキーワードに、「単元の課題」としてまとめ、板書する。なお、「単元の課題」は、フラッシュカードに記して毎時間掲示し、常に活動の目的を確認するよう促す。</p> <p>○児童が「調べたことを家の人に伝えたい」という思いをもてるように、これまでの生活経験や幼児教育施設での体験を基に、頑張ったことや調べて分かったことを誰かに聞いてもらえたときの気持ちを問いかける。</p>
<p>4 本時のめあてを基に、学習の振り返りをする。(10分)</p> <p>【★保存・提出】</p> <p>S : 次回は、探検する場所を決めて、○○小のすごいところを探しに行く計画を立てたいな。</p> <p>＜振り返り＞ S : 友達の発表を聞いて、わたしも見てみたいと思うものがたくさんありました。これから○○小のすごいところをたくさん発見して、おうちの人に教えてあげたいです。きっと喜ぶと思います。</p>		<p>◆評価項目 (主)</p> <p>振り返りカードの記述内容から、「学校の施設の様子をもっと知りたいという思いをもち、それらと関わろうとしているか」を評価する。</p>